

# 通知サーバーのネットワーク構成について

Sales Force Assistantの通知サーバーの構築では以下のポイントを事前にご確認ください。

構築にあたりご不明な点がございましたら弊社テクニカルサポートの担当(TEL:03-5781-5525)までご連絡ください。

## ポイント①

NIVMSサーバーと通知サーバーを同一のLAN環境に置いてください。

NIVMSサーバーと通知サーバーは、同一のLAN（ローカルエリアネットワーク）環境に置いてください。NIVMSサーバーと通知サーバーの同居はできません。NIVMSサーバーから受信するために、通知サーバーおよび通信経路上の機器にて以下のすべてのポートを開放してください。

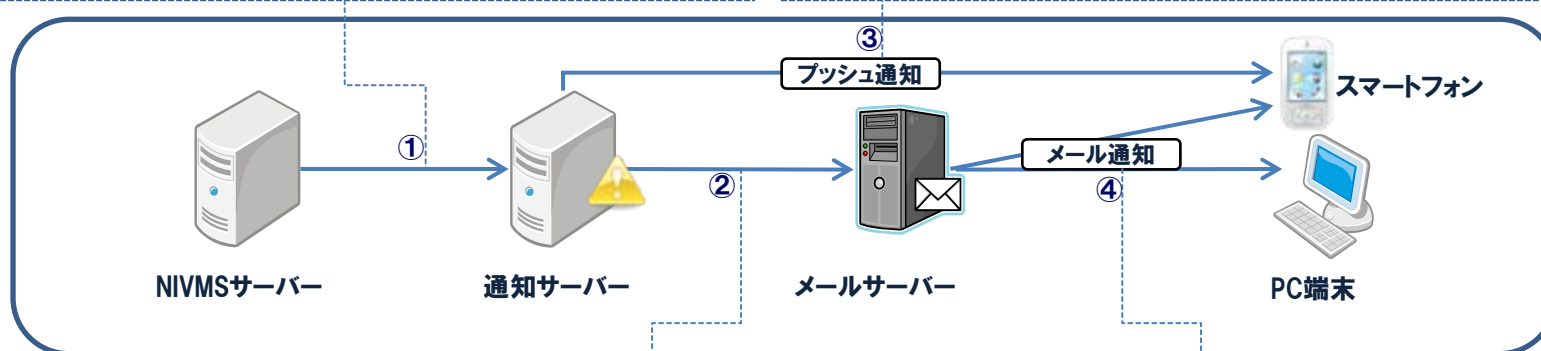
61612ポート, 61613ポート, 61616ポート

## ポイント③

通知サーバーからプッシュ通知用サービスへ通信できる環境が必要です。

以下のサーバーに対して通知サーバーからインターネット通信できる環境及び通知サーバーのDNSの設定が必要です。またプロキシを経由したインターネット通信環境でも利用できます。

- Androidデバイス  
android.googleapis.com（443ポート）
- iOSデバイス  
gateway.push.apple.com（2195ポート）



## ポイント②

通知サーバーからメールサーバーへ通信できる環境が必要です。

通知サーバーをクライアント端末と見立てて、メールサーバーへ通信できる環境が必要です。メールサーバーへはSMTPもしくはSMTPs（over SSL）プロトコルを利用して通信します。メールサーバーとの通信経路上の機器にて通信で利用する以下のいずれかのポートを開放してください。

25ポート, 587ポート, 465ポート

## ポイント④

通知専用メールアカウントが必要です。

通知用に専用メールアカウントをご用意頂く必要がございます。メールサーバーにて専用アカウントを登録し、当社製品の「外部送信メール」に設定してください。

※当社製品NIコラボの「伝言メモ機能」、SFAの「メール通知機能」で、個人のメールアカウントを利用されている企業様においては「外部送信メール」の設定により、個人のメールアカウントでの利用ができなくなりますのでご注意ください。

# 通知サーバー推奨動作環境

## ■サーバー(ソフトウェア)

	Linux (PostgreSQL版)	Windows (SQL Server版)
サーバOS	Red hat Linux 5、6 ※1	Windows Server 2008R2、2008、2003 ※2
APサーバ	Java6 SDK※3	
DBサーバ	NI Application DB Server ※4	SQL Server 2008 R2 Express※5

※1 別途ディストリビュータが提供する製品をご購入ください。

※2 別途マイクロソフト社の製品ライセンス体系に沿って、Windows Server の必要ライセンスをご購入ください。

エディションについてはStandard をご利用ください。提供されているWindows の更新プログラム、Service Pack は最新のものを適用し、ご使用ください。

※3 当社製品仕様のAPサーバです。当社製品に付属しております。

※4 当社製品仕様のPostgreSQL をベースとしたDB サーバです。当社製品に付属しております。

※5 SQL Serverの無償のエディションです。当社製品に付属しております。

## ■サーバー(ハードウェア)

	150ライセンス未満	150～300ライセンス
CPU	1CPU 2コア以上	1CPU 4コア以上
メモリ	2GB以上	4GB以上
HDD	10GB以上 ※OS領域含まず	

※300ライセンス以上でのご利用の場合には、個別設計となりますので、別途お問い合わせください。



### iOSプッシュ通知用の認証ファイルについて

通知サーバーのプログラムに含まれているiOSプッシュ通知用の認証ファイルは、Apple社のプッシュ通知の仕様上、年に1回更新する必要があります。更新プログラムにつきましては弊社のサポートページからダウンロード頂きます。なおこちらのファイルのダウンロードについては、別途年間保守契約をして頂く必要があります。途中で契約を更新されなかった場合にはiOSへのプッシュ通知が利用できなくなりますのでご注意ください。

○「Sales Force Assistant」はNIコンサルティングの登録商標です。

○記載の製品名及び会社はそれぞれ各商標また登録です。